

# 2022年 保存版

突然にやってくる災害！  
「いつか来るその日」は  
「今日」かもしれません！

災害が起きた時のために水や食料などの常備と自宅や働いている場所の近くにある避難場所と安全な避難経路をしっかりと確認しておきましょう。

※コピーしてご利用ください



速野学区  
まちづくり協議会  
ささえあい活動部会

## 大きな地震が起こったら・・・？

- ・ 建物が倒壊する
- ・ 液状化がおこる
- ・ 家の中のものが散乱する
- ・ ライフラインが寸断される
- ・ 道路が使えなくなる
- ・ 二次被害として火災が発生する
- ・ 固定電話や携帯電話がつかなくなる

災害時や外出時の安否確認に役立つ公衆電話は、災害時に一般回線より優先的に回線が確保される災害時優先電話に指定されています。設置場所は少なくなっていますが、普段から確認しておくくと便利です。

### 1 7 1 NTT東日本・西日本 災害用伝言ダイヤル

電話による安否確認の連絡が取りにくいときの、被災地域内やその他の地域の方々との伝言板です。

録音 1 7 1 → 1 → 自宅の電話番号（市外局番から）  
再生 1 7 1 → 2 → 連絡を取りたい方の電話番号（市外局番から）

## 心構え

- ① 避難場所を、確認しよう！
  - ・ 速野学区社会福祉協議会が令和3年3月発行「自治会福祉避難所」設置に向けて（自治会への提唱）ビジュアル版で避難場所を確認しましょう。
  - ・ 避難場所までの道を確認しましょう。いつも通っている道が、通れるとは限りません。いくつかのルートを確認しておきましょう。
- ② 連絡方法や役割分担を、決めよう！
  - ・ 家族がバラバラに被災した時の連絡方法や、集合場所を決めておきましょう。
  - ・ 持ち出し品の保管場所を家族で確認しておきましょう。
  - ・ 非常バックは、できるだけ、家族一人一人の分を用意しておきましょう。

## 防災カード（大人用）

名 前	生年月日	血液型
		型
住所	〒	
電話番号		
勤務先	☎	
かかりつけ医	☎	
病氣・アレルギーなど		
健康保険証	保険者番号	
記号	番号	

## 災害を知ろう！

### 台風や集中豪雨が発生したら・・・？

- ・ 家の周りの物が飛ばされる
- ・ 水害が起こる
- ・ 家が浸水する
- ・ ライフラインが寸断される

### 「警戒レベル」は5段階

警戒レベル5	災害発生！！ 命を守るための最善の行動を！
警戒レベル4	危険な場所から今すぐ全員避難！
警戒レベル3	危険な場所から、高齢者や子どもは今すぐ避難！
警戒レベル2	ハザードマップなどで、危険エリアや避難場所を確認！避難に備えて家族でチェック！
警戒レベル1	テレビやネットで最新の防災情報のチェック！災害への心構えを高めよう！

## 携帯電話会社各社が提供する「災害用伝言板」

「災害用伝言板」は震度6以上の地震や大規模な風水害が発生した場合に、メッセージの伝言板の役割を果たすシステムです。携帯電話のインターネット上に緊急表示されます。利用する際には各々の携帯電話の画面上に表示されたWEBサイトのトップサイトからアクセスしてください。

### 伝言の「登録」の仕方

- ① トップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ
- ② 「災害用伝言板」の画面が出たら「登録」を選ぶ
- ③ メッセージしたい項目を選ぶ
- ④ その画面上で「登録」を選ぶ、
- ⑤ 伝言の登録が終了

### 伝言の「確認」の仕方

- ① トップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ
- ② 「災害用伝言板」の画面が出たら「確認」を選ぶ
- ③ 相手の携帯電話番号を入力
- ④ その画面上で「検索」を選ぶ
- ⑤ 伝言の検索結果が表示

- ③ ご近所で助け合う
  - ・ 地域の防災訓練に参加しましょう。
  - ・ ご近所と顔見知りになっておきましょう。
  - ・ 災害の時に助け合えるように声がけしておきましょう。
- ④ 防災カードをつくりましょう
  - ・ 家族それぞれの「防災カード」をつくりましょう。
  - ・ 基本情報や、医療情報は家族でもそれぞれ違います。一人一人の「防災カード」を作っておきましょう。
  - ・ 作成した「防災カード」は日ごろから持ち歩くようにしましょう。せっかく作った「防災カード」を災害の時に持っていなければ意味がありません。「災害は突然やってくる！」肝に銘じておきましょう。

## 防災カード（子ども用）

名 前	生年月日	血液型
		型
緊急連絡先①	(続柄)	
緊急連絡先②	(続柄)	
緊急連絡先③	(続柄)	
学校	☎	
かかりつけ医	☎	
病氣・アレルギーなど		